

## 新旧がシンクロする、魅力あふれる街「東品川」。

スタイリッシュな街並みと、都市機能を有する「品川シーサイド」と「天王洲アイル」。  
 かつての宿場町の趣きが残る街並みに、多彩なお店が集まる商店街が広がる「青物横丁」。  
 新旧がシンクロする街「東品川」での暮らしは、多彩な魅力にあふれています。

※掲載の距離は現地からの概算で、徒歩分数は80mを1分として算出(端数切り上げ)したものです。



## 品川シーサイド

オーバルガーデン (徒歩3分・約240m)

都市機能が集まる「品川シーサイド」。高層ビルが連なる街並みは、豊かな緑が彩りを添えています。この街の中核を担う「品川シーサイドフォレスト」は、商業施設やホテル、オフィスなどで構成される複合施設。イオンスタイル品川シーサイドや多くの専門店が集まるイオン品川シーサイドショッピングセンター、バラエティ豊かな飲食店やクリニックなどが揃う駅直結のオーバルガーデンなど、多くの人々で賑わう街は、このエリアに暮らす喜びにあふれています。



品川シーサイド(徒歩1分・約80m)



花時計(徒歩4分・約320m)



イオン品川シーサイドSC (徒歩5分・約360m)



## 青物横丁

OKストア(徒歩8分・約600m)

海雲寺(徒歩7分・約500m)



青物横丁商店街(徒歩5分・約400m)

江戸時代、農民がこの地に野菜(青物)を持ち寄って市場を開いたことに由来する「青物横丁」。現在は、旧東海道とジュネーブ平和通りが交差する地点を中心に、老舗の商店やおしゃれなベーカリー、スーパーや飲食店など、多彩なお店が集まる商店街が広がり、地域の人々の暮らしを支えています。また、石畳が敷かれた旧東海道や、平安から室町時代にかけて建てられたお寺が多く残るなど、かつての宿場町の趣きが残る街並みも、魅力の一つです。

徒歩3分の品川シーサイド駅から1駅。歩いて約1.4km(りんかい線出口C)と、お散歩にも最適な距離にある「天王洲アイル」。水辺を間近に楽しめるボードウォークや、色彩豊かな花々に囲まれた屋上庭園から周辺を一望できる「東品川海上公園」など、ウォーターフロントのロケーションを楽しめるスポットがいっぱいです。また、運河沿いの開放的な空間には、おしゃれなレストランやショップが集まり、ここで過ごす時間は、日常から離れた癒しのひと時となるでしょう。



ボードウォーク(徒歩24分・約1850m)

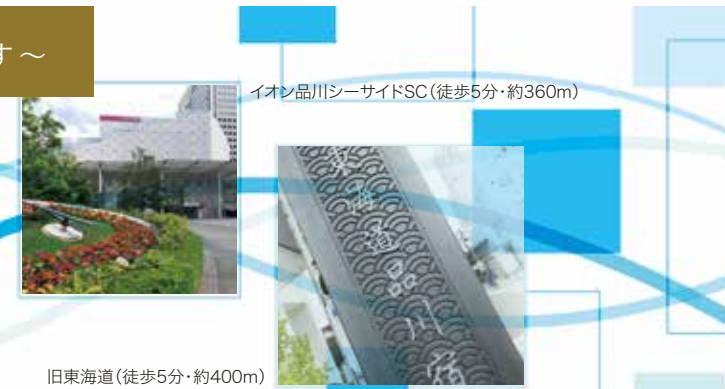


天王洲アイル



## 天王洲アイル

天王洲アイル(徒歩18分・約1400m ※りんかい線出口Cまでの距離)



イオン品川シーサイドSC(徒歩5分・約360m)

旧東海道(徒歩5分・約400m)

